

# 第11回

# 公益財団法人河川財団 名古屋研究発表会

—河川財団研究発表並びに河川基金助成事業成果発表—

**日時** H29 11/17(金) 13:00～17:30

**会場** 愛知県産業労働センター「ウインクあいち」902大会議室  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL.052-571-6131

**交通** ●JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面徒歩5分  
●ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

## プログラム

- 13:00 開会・主催者挨拶……………名古屋事務所長 山内 博
- 13:05 来賓挨拶……………中部地方整備局 河川部 河川調査官 石川 博基
- 講 演
- 13:10 「アレロパシー活性に強い被覆植物を利用した河川の法面管理について」  
……………東京農工大学大学院 農学研究院 国際環境農学部 教授 藤井 義晴
- 休憩 — 10分
- 研 究 発 表
- 14:20 「堤防管理からみた堤防植生の新技術」  
～堤防植生タイプ区分調査の提案～  
……………河川総合研究所 上席研究員 山本 嘉昭
- 14:50 「堤防等河川維持管理施設点検評価結果の現状と今後の展開」  
～点検評価結果の公表と河川維持管理DBの活用～  
……………河川総合研究所 上席研究員 鈴木 克尚
- 15:20 「河川教育、RAC&Eポータル講習を通じた人材育成」  
……………名古屋事務所 所長 山内 博
- 休憩 — 10分
- 河川基金助成事業成果発表
- 16:00 「石の埋没度とアユの食み跡の関連解析による堆積土砂量の許容値の検討」  
……………土木研究所(自然共生研究センター) 専門研究員 小野田幸生
- 16:40 「小学校における河川はん濫に対する高台避難のためのタイムライン整備に向けた実践研究」  
……………愛知工業大学 教授 小池 則満
- 17:20 全体質疑応答
- 17:30 閉 会



講演者プロフィール 東京農工大学大学院 農学研究院 国際環境農学部 教授 **藤井 義晴** (ふじい よしはる)

●プロフィール  
1955年生まれ。兵庫県出身。京都大学農学部卒、同大学院博士課程中退。1981年に農林水産省農業技術研究所に入省し、四国農業試験場、農業環境技術研究所を経て、2011年より東京農工大学農学部勤務。現在は、東京農工大学大学院教授。この間、東京大学、北海道大学、東京農業大学等にて、客員教授、非常勤講師等を務める。  
専門は化学生態学、国際生物資源学。2009年に文部科学大臣表彰科学技術賞、2014年に国際アレロパシー学会業績賞を受賞。主な研究内容は、アレロパシーの強い植物の探索とアレロケミカル(他感物質)の同定・利用、重力屈性阻害物質等による植物の管理、アレロパシーの強い被覆植物の利用など。

主催／公益財団法人 河川財団 名古屋事務所 〒463-0068 名古屋市中村区瀬古三丁目710番地 TEL 052-388-7891

**FAX.052-388-7918**

▼裏面に申込書があります

## 定員

150名 定員になり次第受付を締め切らせていただきます。

## 参加費

無料

## 申込方法

参加ご希望の方は下記の申込書に必要事項をご記入の上、**11月10日(金)までにFAX**でお申し込み下さい。

## 問い合わせ先

(公財)河川財団 名古屋事務所 [担当：小野、奥田]  
TEL.052-388-7891 FAX.052-388-7918

河川財団 名古屋研究発表会

**参加申込書 (FAX送信票)**

**052-388-7918**まで  
**FAX**してください。

## 連絡先

会社名 団体名等			
住所	〒 -		
TEL	( )	FAX	( )

参加者氏名	所属	参加者氏名	所属
(参加代表者氏名)			

お申し込みの際にご提供いただいた個人情報は本研究発表会の運営管理のみに使用します。

※申込書は当財団のホームページの「TOP・お知らせ」からダウンロードできます。

<http://www.kasen.or.jp/nagoya/>